

(お知らせ)

令和2年3月19日
京都市文化市民局
〔担当：文化芸術都市推進室〕
〔文化芸術企画課 366-0033〕
(公財)京都市音楽芸術文化振興財団
(707-6431)

三浦基氏のロームシアター京都館長就任の延期について

ロームシアター京都の館長に就任いただく予定の、三浦基氏が代表する「地点」におけるパワハラ及び不当解雇に関する交渉事案について、3月5日に「元劇団員を含め関係当事者間で解決に至った」旨の報告を三浦氏から受けました。

一方、交渉事案が解決してもなお、劇場関係者をはじめとして、館長就任を巡って生じた懸念や、係争中の事案を抱える方を館長として発表した、京都市・音楽芸術文化振興財団に対する批判の声もお聞きしている状況です。

このような状況を受けて、京都市・音楽芸術文化振興財団・三浦氏の三者で、ロームシアター京都スタッフの意見も聞きながら、協議した結果、信頼回復に向けた取組を確実に実施するため、三浦氏の館長就任を1年延期することとしました。
(令和3年4月1日からの就任)

市民や劇場関係者の皆様に対する信頼回復のための取組の具体的内容につきましては、今後、京都市・音楽芸術文化振興財団・三浦氏の三者で検討し、実施いたします。

〔例：公共ホールにおける館長の在り方の検討
ハラスメント防止のための指針の作成
ハラスメントに関するシンポジウムの開催〕

関係の皆様には、館長就任の経過において、御心配をお掛けしたことをお詫び申し上げます。

京都市及び音楽芸術文化振興財団として、いただいた様々な御意見を踏まえ、引き続き、芸術、文化の分野においても、すべての人の人権を大切にする共生社会の実現を目指して取組を進めてまいります。